



市内のイベントを随時発信！

十和田市ブログ駒の里 検索

1/18 消防団員らがさっそうとした分列行進を披露 十和田市消防出初式



寒風吹きつける中、観閲者の小山田市長が消防団員らの巡閲を行いました

十和田市消防出初式が官庁街通りなどで行われ、消防団員・職員らは防災への決意を新たにしました。

官庁街通りには団員・職員 745 人と消防車両 50 台が整列。小山田市長が各隊を巡閲し、第一線で災害に立ち向かう団員らを激励しました。

全ての隊の巡閲後、ラッパ隊の演奏に合わせて団員らはさっそうとした分列行進を披露。引き締まった表情で次々で行進し、頼もしい姿を見せていました。



面積が広がった市民図書館。明るく開放的な雰囲気で過ごすことができます

1/15 市民図書館と教育研修センターの機能を有する (仮称) 教育プラザ部オープン

官庁街通りに面した場所で建設工事を行っていた「(仮称) 教育プラザ」の 1 期工事が終了し、1 月 15 日から業務を開始しました。

世界的な建築家・安藤忠雄さんが設計した同プラザは、従来の市民図書館と比較し、面積が 1.8 倍の広さとなり、ゆったりとしたスペースで利用することができます。

15 日には待ちわびた多くの市民が訪れ、新しくなった市民図書館をじっくりと眺めていました。

1/10 自作ロボットの操作技術などを競う ロボット競技会で熱戦を展開

市青少年発明クラブ(佐々木忠一会長)が主催し、南公民館でロボット競技会が開催されました。参加した約 30 人のクラブ員は、ロボコップ相撲、甲虫ロボ競技、ロボ-1 グランプリ、ボール・オン・タワーの 4 種目で自作のロボットを操り、操作技術などを競いました。

クラブ員は各競技で熱戦を展開。ロボットが思ったとおりに動かず悪戦苦闘する姿も見られましたが、練習の成果を発揮しようと夢中になって操作していました。



ロボコップ相撲では思うように操作できずに自分から土俵を割るロボットも見られました

12/20 日頃からの支援に感謝 ゴールドグランプリ受賞を市民に報告

十和田バラ焼きによるまちおこしサポータークラブ(十枝内亘代表幹事)が主催し、市民交流プラザで十和田バラ焼きゼミナール(通称バラゼミ)の「ゴールドグランプリ受賞報告会」が開催されました。

バラゼミの畑中宏之舌校長は、会場に集まった約 70 人の市民らに郡山大会を振り返りながら「B-1 を通して地域に自信と誇りを持ち、一人一人の思いを集結した十和田大会にしたい」と話しました。



ゴールドグランプリ受賞の証し、「金の箸」を市民にお披露目した畑中舌校長

Pick Up

平成 27 年十和田市成人式

20 歳 新たな決意胸に、未来へ羽ばたく



▲参加した新成人全員で市民憲章を唱和。大きな声が会場に響き渡りました

これまでの 20 年間に感謝し、力強く踏み出す大人への第一歩

晴れ渡る冬空の下、開催された成人式。今年は平成 6 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日生まれのかたが成人を迎え、大人への第 1 歩を踏み出しました。

式典に出席した 526 人の新成人の皆さんは、小山田市長や来賓からのお祝いの言葉に真摯に耳を傾けていました。

新成人を代表し、^{まきなえなつかひと} 蒔苗貴人さんと ^{やすは} 竹島愛葉さんがそれぞれ「困難があってもこれまでの経験を生かし、仲間と支え合いながら乗り越えていきたい」、「自分のことばかりでなく他者にも思いを巡らせ、責任ある行動をしていきたい」と誓いの言葉を述べました。

出席した中学・高校時代の恩師が紹介され、当時を振り返りながらメッセージを贈ると会場からは大きな歓声が起こり、盛り上がりを見せていました。

新成人の皆さんは、式典終了後も旧友らとの再会を喜び合い、写真を撮ったり談笑したりしていました。



▲誓いの言葉を述べる蒔苗さん(写真左)と竹島さん(同右)



- 1 友達と笑顔で談笑。会場は華やかな雰囲気に包まれていました
- 2 凛とした表情で挨拶に耳を傾ける
- 3 中学・高校時代の恩師が紹介されると身を乗り出して 恩師からのメッセージに聞き入る
- 4 友達同士、笑顔でピースサイン
- 5 アトラクションで登場した園児に手を振ってエールを送る
- 6 友達との再会、記念に「パチリ!」、写真に納める